

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスじよいなす		
○保護者評価実施期間	2026年1月5日		2026年1月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2025年12月16日		2025年12月23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	障害特性に応じた合理的配慮のもと、児童が生活や学校の活動にスムーズに馴染めるよう、個別支援を実施している。	活動場所を明確に区切る「空間の構造化」や、その人専用の「個別スケジュール」の作成、そして「家事スキルの練習」といった具体的な方法を通じて、利用者が日々の生活を自立して送るための支援を行っている。発達の特徴に合わせた分かりやすい環境を提供し、健康的な習慣と生活能力の向上を目指している。	今後も必要に応じて再構造化を行っていく。
2	職員の専門性の深化と、支援技術の習得に励んでいる。	月1回のコンサルテーションで外部有識者の知見をプログラムに反映させ、内容の妥当性を担保するとともに、支援スキルの継続的な強化を両立している。また、そのことで職員間の支援への共通意識を高めている。	今後も継続して行っていく。
3	同一法人内に成人事業所、相談支援事業所があることで、児童期から成人期まで継続した支援を提供できる。	個別活動の一環として、成人期に向けた取り組みをしている。	同施設内だけでなく、他施設の見学や交流を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子供と交流する機会がない。	近隣に児童館等の施設が無い為、遠方まで足を運ぶ必要がある	地域のイベントへの参加。交流を単なる親睦に留めず、そこから派生する学びや体験的価値を重視するようにする。
2	土曜、祝日、長期休暇のご家族のニーズに応えきれていない。	個別支援の充実を図っている為、職員体制が担保できない。質の高い個別支援を継続する為の職員配置に課題がある。	事務の省略化に向けたITの導入をすすめている。
3			